

二編成實施の細部は關シテハ參謀長ヨリ指示セシ

誠部隊長 山本健兒

下達法 要旨電話(電報)後印刷送付

配付區分 瀋ニ 9FB 22FB 19FA 19FA 29FA 誠 55 各航空地區隊各一

誠作命由第三七號ニ基テ參謀長指示

一特別攻撃隊員ノ素質ハ左記考慮ニ概テ技術乙以下者ヲ

充用スルモノトス

左記

一第九飛行團(飛行第十九戰隊)飛行第二十戰隊ノ
飛行隊ニ在リテハ八月廿一日乃至三日晴夜於北沖地
附近攻撃ヲ 飛行第十七戰隊飛行第十九戰隊
誠第二四戰隊並ニ飛行第二十戰隊ニ飛行隊ニ在リテ
薄暮攻撃ヲ可能ナラシムルモノトス
二隊員就中隊長ハ意志鞏固ニテ攻撃精神旺盛ナル者ヲ
選定シ前日編成攻撃隊員中殘留ナル者ハ特ニ不適當

ト認ム者ハ地敷幸之ヲ活用ス

ニ隊長(飛行第二十戰隊)除之ハ前項他特ニ誘導戰果
觀察機無キ場合ト雖モ獨力沖繩方面ニ進攻シ部下ノ
戰果ヲ報告シ得ル者ヲ活用スルヲ特ニ訓練期間

ヲ利用シ其ノ伎倆向上ヲ對シテトス

尚隊員中ニ隊長事故等ノ場合ニ在リテモ克ク攻撃

隊ヲ誘導シシニ目標上空ニ到達得ル者一名ヲ合算スル

ニ飛行第二十戰隊ハ特別攻撃隊誘導隊ニ戰果觀察機ニ機

ヲ同時ニ進出備スルヲ要ス

誠作命甲第三百二十八號

誠部隊命令

五月十三日一二五〇

一 第三二飛行團長ハ自今飛行第十七戰隊

誠第三十六同第三十四戰隊獨立飛行第二

十三及同第四十八中隊ヲ併セ指揮シ五月十七

日以降ノ沖縄方面ニ對シテ攻撃ヲ準備スルニシ

機動飛行場トシテ八塊及桃園ヲ使用スルニト

ヲ得

新ニ指揮下ニ入ルル部隊ハ誠作命甲第三百

十八號三基ノ對機動部隊攻撃準備ハ依然續行セシムヘシ

二飛行第十七戰隊誠第三十六同第二百四戰隊獨立飛行第三十三及同第四十八中隊ハ自今花蓮港ニ於テ第三十三飛行團長ノ指揮下ニシ

誠部隊長 山本健兒

下達法 22FB長ニ口達其他要旨電話後印刷交付
配布区分 22FB 17FR 誠 20FR 23FCS 42AB 8FRK 5FS 各一

誠作命申第三百二十九號

誠部隊命令

五月十四日二三〇北

誠作命申第三百二十七號ニ基キ飛行第三十三十九戰隊ノ編成スル特別攻撃隊「六機」ニ飛行隊「四機」ニ飛行隊「三飛行隊」ニ第九飛行團飛行第十九戰隊ノ編成スル「六機」ニ飛行隊「三飛行隊」ニ改ム

誠部隊長 山本健兒

下達法 要旨電報(電話)後印刷交付
配布区分 22FB 20FR 17FR 誠 20FR 23FCS 42AB 8FRK 5FS 各航空地區隊各一

誠作命甲第三百三十號

誠部隊命令

五月十四日 北

一部隊ハ昨十三日攻撃ヲ決行セシ誠第二十
 六戰隊特攻隊及誠第三十一飛行隊ノ殘部
 ノ人員器材ヲ以テ各々攻撃隊一隊ヲ編成シ
 五月十七日以降沖繩周邊ノ敵艦船ニ對スル
 攻撃手ヲ實施セントス

ニ第三十二飛行團長ハ昨十三日攻撃手ヲ決行セシ
 誠第三十六戰隊ノ特攻隊ノ殘部ノ人員器材ヲ

考 備	誠第三十六戰隊特攻隊	誠第三十一飛行隊特攻△	誠第三十六戰隊特攻隊	誠第三十一飛行隊	誠第三十六戰隊長之ヲ處理スルモノトス	誠第三十一飛行隊誘導手及戰果確認ハ	ニ於テ處理スルモノトス	之カ為機上無線手一名ヲ配屬ス
	誠第三十六戰隊特攻隊	誠第三十一飛行隊特攻△	誠第三十六戰隊長之ヲ處理スルモノトス	誠第三十一飛行隊	誠第三十六戰隊長之ヲ處理スルモノトス	誠第三十一飛行隊誘導手及戰果確認ハ	ニ於テ處理スルモノトス	之カ為機上無線手一名ヲ配屬ス
部 隊 兵 力	誠第三十六戰隊特攻隊	誠第三十一飛行隊特攻△	誠第三十六戰隊長之ヲ處理スルモノトス	誠第三十一飛行隊	誠第三十六戰隊長之ヲ處理スルモノトス	誠第三十一飛行隊誘導手及戰果確認ハ	ニ於テ處理スルモノトス	之カ為機上無線手一名ヲ配屬ス
攻 撃 手 目 標	沖 敵	周 邊 船	沖 敵	周 邊 船	沖 敵	周 邊 船	沖 敵	周 邊 船
出 發 飛 行 場	花 蓮 港	八 塊	花 蓮 港	八 塊	花 蓮 港	八 塊	花 蓮 港	八 塊

下達法 要旨ヲ長官達ニ通知スルハ電報後命別交付
 誠部隊長 山本健兒

以テ特攻隊一隊ヲ編成シ花蓮港ニ於テ予ノ直轄ヲラミルト共ニ誠第三十六戰隊長ヲシテ別紙ニ據リ五月十七日以降ノ攻撃ヲ準備セシムシニ誠第三十一飛行隊ノ別紙ニ據リ五月十七日以降ノ攻撃ヲ準備スヘシ
 四 飛行第百八戰隊長、機上無線手(特攻)名ヲ誠第三十一飛行隊長、指揮下ニ入ラシムヘシ

誠作命甲第三百三十一號

誠部隊命令

五月十四日一九〇〇
北臺

一 部隊ハ沖繩方面ニ對スル攻撃準備ヲ促
進セントス

二 第九飛行團 第三十二飛行團 飛行第三十九
戰隊ハ別紙「第一期攻撃指導要領」ニ準
據シ五月十八日以降、沖繩方面敵艦
艇ニ對スル攻撃ヲ準備スヘシ

三 飛行第三十戰隊ハ自今龍潭ニ於テ第九

第二十二飛行團司令部
 飛行第十七戰隊
 誠第百二十六戰隊
 誠第百二十四戰隊
 (誠第百二十三飛行隊機配屬如故)
 獨立飛行第十五中隊
 獨立飛行第十四中隊
 誠第十五飛行隊
 誠第十五飛行隊
 誠第百十七飛行隊

第二十二飛行團

長 藤田中佐
 獨立飛行第四十一中隊
 獨立飛行第四十二中隊
 獨立飛行第四十三中隊
 誠第百十四飛行隊殘部
 誠第百十五飛行隊
 誠第百十六飛行隊
 誠第百二十一飛行隊一部

誠第百三十三飛行隊
 獨立飛行第四十七中隊
 獨立飛行第四十九中隊
 誠第二十八飛行隊
 誠第三十一飛行隊
 誠第七十一飛行隊
 誠第三十六戰隊特攻隊

誠第百十八飛行隊
 飛行第十戰隊
 飛行第二十九戰隊
 (誠第三十三同第三十四同第三十五飛行隊殘部屬)
 飛行第百八戰隊
 第三鍊成飛行隊
 誠第百二十五飛行隊
 第八教育飛行隊
 誠第百三十三飛行隊

誠作命甲第三百三十八號

誠部隊命令

五月十四日 九三〇

一部隊ハ誠作命甲第三百十八號基敵北
機動部隊ニ對シテ攻撃部署ノ一部ヲ變更
セトス

第九飛行團及第三十二飛行團飛行第十戰隊
獨立飛行第四十七及第四十九中隊ハ
自今左ノ部署ニ據リ敵機動部隊ニ
對シ隨時攻撃シ得ル如ク準備スヘシ

10FR
27FCS
29FCS

誠部隊長山本健兒

誠作命甲第三百十八號基ノ任務ヲ續行スルトス

下達法
要旨、電報電話、後印刷交付

配市區分
瀋陽 8FR
24FR
105FR
誠 25FR
204FR
48FCS
105FR
49FCS
5FR
各地區隊各一

22FB		9FB		部		
27FCS	17FR 48FCS 誠 204FR	誠 15FR	105FR	24FR	204FR	隊
誠作命甲第三百十八號基ノ任務ヲ續行スルトス	自今誠作命甲第三百十八號基ノ對敵機動部隊攻擊準備ノ任務ヲ解ク	出動可能全機	(爆撃機) 4機	(爆撃機) 4機	直掩機 2機	突力
	800x1	臺中	西裝宜蘭	西裝宜蘭	西裝龍潭	裝備
						出動飛行場
						摘
						要
						攻擊準備ノ時期 要領及攻擊要領 細部ハ誠作命甲 第三百十八號ニ據ル モノトス

關シテハ參謀長ヲ指示セシム
 誠部隊長山本健兒
 下達法 要旨 電報(電話)後印刷交付
 配付區分 灣二船 983 1155 216 216 各一

誠作命甲第三百三十三號ニ基テ參謀長指示

一誠第百十四飛行隊ハ復歸シ人員器材ハ誠

第百二十三飛行隊ニ編入スルコトヲ得

二誠第百十五及誠第百十六飛行隊ハ速カニ

人員器材ヲ整理補充シテ戦力ヲ回復

セシノ各機概テ六機特攻隊ヲ再建スル

モノトス

三誠第百二十一飛行隊ノ一部ハ主力ニ編入

スルモノトス

四前各項人員、整理、方、特攻隊ニ編入ス
ルヲ適當ト認メサルモ、ハ空中勤務者、免
スル等部隊長ニ於テ適宜、處置ヲ講スル、
モノトス

誠部隊參謀長 岸本重一

誠作命申第百三十四號

誠部隊命令

五月十七日〇九〇〇
臺北

一誠第二十六戰隊特攻隊ハ本十七日一九二〇
乃至一九四〇、間沖繩周邊、敵大型艦船
ヲ索メテ攻撃スヘシ
誘導及戰果、確認ハ誠第二十六戰隊
ヲシテ實施セシム
二第二十二飛行團長ハ誠第二十六戰隊ヲ
予前項特攻隊ニ誘導及戰果ノ確認

ニ任セシムヘシ
三誠第三十一飛行隊ハ本十七日一九二〇乃至
一九四〇ノ間沖繩周邊ノ敵大型艦船
ヲ索メテ攻撃スヘシ

四第九飛行團及第三十二飛行團ハ大飛行
第三十戰隊及獨立飛行第三十三中隊ヲ
シテ本十七日八塊及花蓮港飛行場上
空ヲ制シ誠第三十一飛行隊及誠第二
十六戰隊特攻隊ノ出動準備及航進海

止五寸將送以又檢護セシムヘシ
制空時間其他ノ細部ニ關シテハ相互
協定スヘシ

誠第三十戰隊部長 山本健兒

下達法 電話 郵便 交付
配屬區分 瑞 九FB
25FB
26FR
31F
20FR
23FCS
42AB
89AC
1FTL
8特通
9KS
62TM
81TM
5FS
各一

誠作命甲第三百三十五號

誠部隊命令

五月十七日〇九〇〇
北

六部隊ハ明十八日以降主力ヲ以テ沖繩方面、敵大型艦船ヲ攻撃セントス

ニ第九飛行團及第三十二飛行團ハ誠作

命甲第三百三十一號ニ基キ明十八日以

降沖繩方面、敵大型艦船ニ對スル攻

撃ヲ實施スヘシ

誠部隊長 山本健兒

誠作命申第三百三十六號
 誠部隊命令
 五月十九日一〇〇〇
 北
 一、增田中尉ハ自今誠第二十八及同第七十一
 飛行隊ヲ併セ指揮シ八塊ニ於テ訓練
 及整備ヲ實施シ五月二十二日以降隨時
 沖繩方面ノ攻撃ニ任シ得ル如ク準備スヘシ
 秘匿飛行場トシテ當分ノ間樹林口ヲ使
 用スルコトヲ得
 二、細部ニ關シテハ參謀長ヲシテ指示セシム

下達法
 電話後
 配布区分
 16FTL 湾ニ
 87特通 9FB
 9RS 22FB
 62TM 10FR
 87TM 24FR
 各 108FR
 5FRL
 8FRK
 47FCs
 49FCs
 38aB
 39aB
 42aB
 52aB
 53aB
 5FS
 5FH

誠部隊長 山本健兒

下達法 誠 28F 71F 長 7 集 台 達 後 印 刷 交 付
配 置 分 濟 二 9FB 22FB 誠 28F 71F 38aB 11BaB 74ac 59ac 5FS 各 一

誠作命甲第三百三十六號ニ基テ參謀長指示

一、準備ハ左記攻撃ヲ目標トシ實施スルモノトス
左記

一、攻撃隊ノ編成ハ概テ四機宛、攻撃隊五組ニ區
分シ誘導及戰果ヲ確認シ、二攻撃隊ハ自隊ニ於テ
實施ス之ヲ為標上無線手(特攻)ヲ攻撃隊ニ名
宛配當ス
他ノ攻撃隊ハ誘導ヲ為專偵各機ノ配當ヲ
豫定ス

月明夜間實施之且終了後、分散秘匿ヲ確實
 ニシ嚴ニ空襲ニ依ル損害ヲ防止スルモノトス
 三、飛行機補充ハ望ミ得サルヲ以テ訓練ハ特ニ指導
 員同到ナラシメ同時訓練機數ハ概不二機以下ニ
 限定シ絕對ニ事故ヲ防止スルヲ要ス
 四、攻撃手ニ出動スル飛行機ノ羅針盤修正ハ特ニ嚴密
 ニ整備シ自信ヲ以テ出動シ得ルニ至ラシムルヲ要ス

誠 部隊參謀長山岸本重一

二、攻撃手時刻
 一、三攻撃隊(誘道ヲ爲軍偵ヲ配當セラルモノ)八五
 月二十一日(月齡十)以降晝間發進一九三〇乃至
 二〇三〇間ノ攻撃
 二、三攻撃隊(誘道可及戰果確認ヲ自隊ヲ爲ス)八
 五月二十五日以降時刻ハ右ニ同シ
 三、攻撃手目標 沖繩周邊ノ大型艦船
 四、爆 裝 五〇〇斤爆彈一發

誠作命甲第三百三十八號

誠部隊命令

五月二十日 〇九三〇
北

一 飛行第二十九戰隊ハ本二十日以降沖繩
周邊、敵大型艦船ヲ索メテ攻撃スヘシ
攻撃實施、細部ニ關シテハ福澤參謀ヲ
シテ指導セシム

二 福澤參謀ハ本二十日以降、飛行第二十

九戰隊、攻撃ヲ指導スヘシ

誠作命田第三百三十九號
 誠部隊命令 五月三十一日三北
 第二十二飛行團長ハ自今誠第二十八
 同第七十一飛行隊(増田中尉併セ指揮ス)
 指揮スヘシ
 同部隊ヲ以テスル攻撃準備及攻撃官員
 施ノ細部ニ關シテハ別ニ示ス
 誠第三十八同第七十一飛行隊ハ自今ハ
 塊ニ於テ第二十二飛行團長ノ指揮下ニ入

誠部隊長 山本健兒
 下達法 要員電話(電報)後印刷交付
 野島 爲之 敬知 各一

試作命申第百三十九號
 一 攻撃準備二關シテ試作命申第百三十九號
 二 準備スルモノト又
 三 機上無線子(特攻) 配當三名トナルヲ四名
 四 機上四枚撃破未結果ノ確認ノ自隊ヲ
 實施シ得ル如シ進中備文並ノト又
 狀況特ニ新上陸ノ重要船團等現出セル場
 合ニ備ヘ用時ニ隊ヲ出動セシ得ル如ク準備
 備スルモノト又

ルヘシ
 部 部隊長 山本健兒

下達法 電話後印刷交付
 22713 28713 31713 35713 39713 各一

九戰隊ハ誠作命申第三百三十五號ニ拘
ラス左ノ如ク攻撃ヲ準備スヘシ

日次	部隊	兵力	機材	要
曉	第九飛行團	200名特攻四	沖繩	出動準備ハ五月二日完了
拂	第三飛行團	100名特攻六	八塊	是命令今令七時ハ
暮	第九飛行團	100名特攻四	龍潭	副命令今令七時ハ
薄	第三飛行團	100名特攻八	八塊	止奉教整支支
備	第五飛行團	100名特攻四	龍潭	五月二日薄暮ニ完備ス
備	第五飛行團	100名特攻四	龍潭	五月二日薄暮ニ完備ス
備	第五飛行團	100名特攻四	龍潭	五月二日薄暮ニ完備ス

第八教育飛行隊長ハ誠第百二十一飛行隊
ヲ明二十五日夕刻迄ニ樹林口ニ前進セシメ明後

二十四日九時ニ至ニシテ、開沖繩周邊大型

艦船ヲ攻撃スルヲ準備スル

部隊長 山本健兒

下達 法 要旨電報全報後印刷交付

配置 分 灣ニ 91FR 29FR 28FR 各一

誠作命令第三百四十二號

誠部隊命令

五月二十四日三〇北

一聯合艦隊ハ明二十五日拂曉戦闘隊ノ主力ヲ以テ沖繩上空ヲ制シ其ノ掩護下ニ敵艦船ヲ大舉攻撃ス
二部隊ハ前項攻撃ニ策應シ明拂曉ノ攻撃ヲ準備セントス

三第九飛行團及第三十二飛行團ハ誠作命令甲第三百三十五號ニ拘ラス明二十五日左

如ク攻撃ヲ準備スヘシ

22FB	9FB	部隊
17FR 合特攻機	20FR 合特攻機	兵力
邊周	邊沖	攻撃目標
船艦	型大敵	攻撃時刻
0830至0900		攻撃場所
八塊	龍潭	備考
出動準備台五〇迄ニ 完了スル迄トシテ六〇〇 ニ至ルモ出動命令ヲ受領 セシムル迄命令ヲ出動 準備ヲ中止スル飛行機 分散配置スルナシ		

誠部隊長山本健兒

0690
下達法 電話復 印刷交付
22FB 20FR 17FR 16FR 15FR 14FR 13FR 12FR 11FR 10FR 9FR 8FR 7FR 6FR 5FR 4FR 3FR 2FR 1FR
各一

誠部隊命令

五月二十六日七〇〇
北

一 右垣ヨリノ報告ニヨリ本二十六日一四〇〇
 右垣ニ對シテ二〇度方向ニ數條ノ黒
 煙ヲ放シ同時同方面ニ砲聲ヲ聞ク
 音ヲ聽ク
 二 第九飛行團ノ戦闘機小編隊ヲ以テ速
 カニ右垣及多良間附近ヲ搜索スヘシ

細部ニ關シテハ主任參謀ヲシテ連絡セシム

誠部隊長山本健兒

下達法 電話後印刷交付

配布區分 鴻ニ 95B 一

誠部隊命令第三百四十五號

誠部隊命令

五月二十六日 北

一本二十六日石垣海軍陸戰隊ハ通報

二 石垣島九十九度十五分

三 船團五隻以上ヲ

認ム

二 部隊ハ明ニ十七日拂曉第一項船團

ニ對スル攻撃ヲ準備セントス

三 第九飛行團ハ明ニ十七日拂曉在官

爾飛行部隊ノ一部ヲ以テ第一項船
 團ヲ攻撃シ得ル如ク準備スヘシ
 攻撃ノ爲メ、搜索ハ飛行團ニ於テ實施
 スルモノトス
 四、細部ニ關シテハ主任參謀ヲシテ連絡
 セシム

誠部隊長 山本健兒

下達法 要旨電語後印刷交付

誠部隊命令 五月二十七日 四三〇

誠部隊命令 臺 北

一、部隊ハ明二十八日以降依然沖繩周邊ノ
 艦船ヲ對シテ攻撃シ續行セシム
 二、第九飛行團第二十二飛行團(自今誠第一
 三、第十飛行隊以廣シテ飛行第二十九戰隊獨
 其飛行第四連ヲ第四十九沖隊ハ明二十
 八日終降別紙第二期神繩攻撃ヲ要領ニ
 準據シ沖繩周邊ノ敵艦船ヲ攻撃スヘシ